

武蔵野市立かたらいの道市民スペース条例の一部を改正する条例

上記の議案を提出する。

令和6年12月4日

提出者 武蔵野市長 小美濃 安 弘

武蔵野市立かたらいの道市民スペース条例の一部を改正する条例

武蔵野市立かたらいの道市民スペース条例（平成22年3月武蔵野市条例第3号）の一部を次のように改正する。

次の表中、改正前の欄の下線が引かれた部分については、それぞれ対応する説明の欄に掲げる改正を行い、改正後の欄の下線が引かれた部分とする。

次の表中、改正前の欄又は改正後の欄にのみ下線が引かれた部分については、それぞれ対応する説明の欄に掲げる改正を行う。

改正前	改正後	説明
<p>(指定管理者が行う業務)</p> <p>第3条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。</p> <p>(1) (略)</p> <p><u>(2) 市民スペースの使用料の減額又は免除に関する業務</u></p> <p>(3) (略)</p> <p><u>(4) 前3号に掲げるもののほか、市民スペースの管理及び運営に関する業務のうち、市長のみの権限に属する事務を除く業務</u></p>	<p>(指定管理者が行う業務)</p> <p>第3条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) (略)</p> <p><u>(3) 前2号に掲げるもののほか、市民スペースの管理及び運営に関する業務のうち、市長のみの権限に属する事務を除く業務</u></p>	<p>号の削除</p> <p>号の繰上げ</p> <p>号の繰上げ及び字句の改正</p>
<p>(使用の承認)</p> <p>第6条 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 指定管理者は、市又は指定管理者が事業で使用する場合は、優先的に使用を承認することができる。</p>	<p>(使用の承認)</p> <p>第6条 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 指定管理者は、市又は指定管理者が事業<u>(指定管理者が行う事業にあつては、市長が認めるものに限る。)</u>で使用する場合は、優先的に使用を承認することができる。</p>	<p>字句の追加</p>
<p>(使用料の減免)</p> <p>第9条 <u>指定管理者は、特に必</u></p>	<p>(使用料の減免)</p> <p>第9条 <u>市長は、特に必要があ</u></p>	<p>字句の改正</p>

要があると認めるときは、使用料を減額し、又は免除することができる。	ると認めるときは、使用料を減額し、又は免除することができる。	
-----------------------------------	--------------------------------	--

付 則

この条例は、令和7年4月1日から施行する。

(提案理由)

指定管理者が行うことができる業務を変更するほか、所要の改正をするものである。